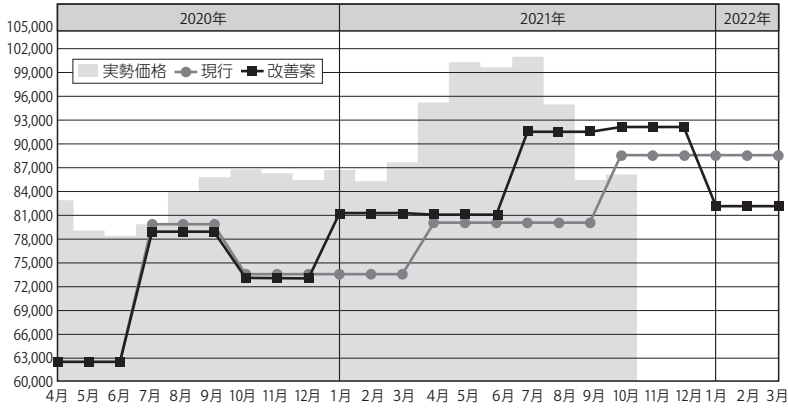


図 金パラ価格改定 (実勢価格と現行制度、22/1/12中医協案の比較)



実勢価格は保団連調査による  
改善案は中医協資料(2022/1/12総-1)の「一律0%・2カ月まで」の試算による  
告示価格は実勢価格比較のためいづれも30グラム換算

「随時改定」を大幅改善へ  
中医協総会で大筋合意された制度改善案は、診療報酬改定後3カ月に1回告示価格を見直す「随時改定」について、▽価格変動幅に関わらず(変動率を一律±0%)素材価格に依りて年4回の縮小を図るというものだ。

事務負担増を懸念代替材料求める  
「3カ月前まで」から「2カ月前まで」に1カ月後倒しし、タイムラグの縮小を図るというものだ。

金パラの告示価格と市場価格が乖離する「逆ザヤ」問題で、中央社会保険医療協議会総会(中医協総会)は1月12日、厚労省が示した告示価格を年4回改定する方向で概ね了承した。改善は現行制度の枠内での小幅なものに過ぎず、適正に保険償還される制度への抜本的な改善が求められる。

## 変動率設けず年4回改定 中医協 逆ザヤ生む構造変わらず

## 金パラの行方 ②

出席した診療側の林正純委員(日本歯科医師会常務理事)、支払側の松本真人委員(健康保険組合連合会理事)は共に、「代替材料の開発や保険収載」の必要性を指摘。年4回の改定とする場合の「現場の事務負担」に懸念を示し、「速やかな周知」を要望した。また、林委員は「実勢価格の後追いはない中長期的、抜本的な対応が必要」と述べた。

「後追いの価格決定 抜本的な改善を」  
今回の制度改善により、これまで放置されてきた価格乖離が、不十分ながらも一定改善される見通しだ(図)。保団連と協会が逆ザヤ解消を求めて運動を進めてきた結果といえるが、価格決定が「後追い」となる逆ザヤを生む仕組みは残される。金パラが主要な材料である歯科医療の現状を考えると、金パラが適正に保険償還される抜本的な制度改善を進める必要がある。(つぐみ)

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。

## 協会行事案内

**無料相談**  
未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です  
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

| 税務 | 2月16日(水) 午後2時～5時 |
|----|------------------|
| 雇用 | 2月17日(木) 午後2時～4時 |
| 法律 | 3月7日(月) 午後2時～4時  |

※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

**確定申告のポイントー税制の改正点と医業税制**  
日時 2月23日(火・祝) 午前10時30分～午後12時30分  
会場 M&Dホール 会費 無料  
講師 山本佐代子氏(協会税理士団) 定員 50人  
※「保険医の経営と税務(2022年度版)」をご持参ください。

**Zoom併用 女性医師・歯科医師の会 公開シンポジウム 子どもたちの健康を考えるー整形・眼科・歯科の分野からー**  
日時 2月26日(土) 午後3時～5時  
会場 大阪府保険医会館 会費 無料  
講師 側弯症について 松村昭氏(大阪市立総合医療センター整形外科副部長)  
・スマホなどによる眼の影響について 宮浦徹氏(吹田市・宮浦眼科院長)  
・口腔機能発達不全症について 中原弘美氏(東大阪市・中原歯科副院長)

お申し込みは右のQRコードから協会行事予定の「お申込み」へ

**2022年診療報酬改定の最新情報**  
日時 2月12日(土) 午後6時～8時  
講師 平尾清司(社保研究部長)・江原豊(政策部長)  
会場 M&Dホール 会費 無料 定員 60人

**Zoom併用 2月度生涯研修**  
くすり・検査値がわかれば全身が見えるup date 2022  
日時 2月13日(日) 午前10時～午後1時  
講師 末松基生氏(明和病院歯科口腔外科部長)  
会場 3千円、未入会者1万円 定員 1000人

**Zoom併用 近畿ブロック総会記念講演**  
野党共闘は失敗だったのか? 参議院選挙の課題と可能性  
日時 2月19日(土) 午後4時～5時30分  
会場 ホテルモントレグラスミア大阪  
会費 無料  
講師 中野晃一氏(上智大学教授)  
※Zoomを希望される場合は、次のIDを入力して視聴して下さい。ID: 874 7488 3032

小学校や放課後児童クラブ、幼稚園、保育所などの閉鎖以外にも、子どもが、▽新型コロナウイルス感染した▽濃厚接触や発熱症状による自宅待機が必要となる▽感染した場合に重症化するリスクの高い基礎疾患を有する――従業員に、有給の特別休暇を取得させた場合に支給対象となる。  
支給額は1日あたりの所定額を上限に、休暇中の賃金相当額が支給される(表)。なお、申請対象期間に1日でも緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間が含まれる

## 休校助成金

## 申請期間延長に

### 保護者の有給取得支援

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う臨時休校などで仕事を休む場合に、有給の特別休暇を取得させた事業主を支援する「小学校休業等対応助成金・支援金」の申請対象期間が2022年3月31日まで延長された。

厚労省は1月18日・28日、医療従事者が濃厚接触者となった場合の対応について、「待機」を不要とする要件を通知した。待機が不要となるのは、従業員が、①新型コロナウイルスワクチンを2回接種し②無症状で③毎日の就業前の抗原定性検査キットによる検査で陰性を確認し④当該従業員の業務を、管理者が了解している場合となる。

## 医療従事者である濃厚接触者の待機期間

### 検査等で即日就業可に

就業前の検査は、最終暴露日(陽性者との接触等)から5日目まで実施する。ただし、同通知は10日間が経過するまでは検温など自身で健康状態を確認するよう求めている。  
※濃厚接触者とは、「陽性者と長時間の接触があった場合」「1メートル程度の距離で、マスクなどの感染予防策なく陽性者と15分以上の接触があった場合(感染性を総合的に判断)」などをいう。

申請対象期間(1日1人当たり上限) 申請期限(必着)  
2021年11月1日～12月31日 1万1000円 ～2022年2月28日  
2022年1月1日～3月31日 9000円 ～2022年5月31日

表 小学校休業等対応助成金の仕組み

| 申請対象期間            | 金額※ (1日1人当たり上限) | 申請期限(必着)    |
|-------------------|-----------------|-------------|
| 2021年11月1日～12月31日 | 1万1000円         | ～2022年2月28日 |
| 2022年1月1日～3月31日   | 9000円           | ～2022年5月31日 |

※申請対象期間中に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域にあった事業所の場合、日額上限は1万5000円

## 北大阪地区 セメント質剥離の対応を学ぶ

北大阪地区は1月22日、宮本学氏(神戸市灘区開業)を講師に「長期症例からセメント質剥離の経過と対応を考える」をWEB併用で開き、17人が参加した。  
宮本氏は、患者の高齢化に伴いセメント質剥離が散見されるようになったと述べ、歯周病患者への対応を解説、歯周病と矯正、双方の知見から多数の症例を紹介した。講演会後、抜歯の判断基準についての参加者からの質問に宮本氏は、骨吸収の形態について言及しつつ、患者がセメント質剥離を起こした歯を残したいかどうかを基本であると答えた。  
交流会の冒頭、平川光彦地区責任者は「コロナ禍でも万全の対応で、WEBなども活用しながら講習会などの企画を引き続き開いていきたい」と挨拶した。

大阪の歯科医院で働きたい人のための求人情報サイト

毎月15日更新

掲載お申し込みはコチラ

▷府内中心の歯科求人情報  
▷スマホからの閲覧も可能  
▷費用は3カ月で1万円

<http://osk-net.org/job/>